

建通新聞

神奈川

発行所 建通新聞社
神奈川支社
横浜市西区住吉町1-2
スカーフ会館3階
〒231-0013 電話(045)681-6024
横浜支局 電話(045)681-6024
相模支局 電話(046)292-2288
<https://www.kentsu.co.jp/>
新聞定価6ヵ月 37,800円(税込)

©建通新聞社 2020

発行経
東京/静岡/中部/大阪/岡山
香川/徳島/愛媛/高知

経審企業
データ



全国
14
万社を網羅!

www.kentsu.co.jp/digital

県住供 栗田谷団地設計コンペ

DAN総合設計を選定

工事は21年9月着手

神奈川県住宅供給公社は、栗田谷団地建て替えに伴う設計業務の受託候補者をDAN総合設計(横浜市栄区)に決めた。選定コンペを進めていたもので、15日に審査結果を公表した。提案内容によると、5階建て99戸の住棟を建設することになっている。今後、基本設計を8月まで、実施設計を9月から2021年8月まで行う。新築工事は21年9月に着手する予定だ。

今回のコンペ(公社建築設計提案募集方式)に提案書を提出した企業は、▽奥野設計▽小山建築設計事務所▽清田育男計画設計工房▽タック都市開発研究所▽DAN総合設計▽ユニバーサル設計の6者(50音順)。

DAN総合設計は、配棟・住棟計画や専有部計画に関する提案が高く評価されるとともに、委託費審査で高得点を得たことから選定された。評点は81・49点(100点満点)だった。

建て替え後の住棟規模は、鉄筋コンクリート造5階建て延べ床面積5593平方メートル。建築面積は1634平方メートルで、住宅

99戸を配置する計画だ。コンペ開始時に示した設計業務提案要領書では設計完了後のスケジューリングについて、既存建物の解体工事を21年4月から8月まで、新築工事を翌

9月から23年1月まで行うことになっている。入居開始時期は23年2月上旬とした。

栗田谷団地は、横浜市神奈川区六角橋4ノ23ノ14の敷地約3850平方

メートルに既存する、鉄筋コンクリート造4階建て3棟64戸の賃貸住宅。1954年の管理開始で、建物や設備の老朽化が著しいため建て替えることになった。

20年度上半期の工事予定

総件数は71件

県下水道公社
神奈川県下水道公社は、2020年度上半期の工事発注予定(4月7日現在)をまとめた。総件数は71件。1日付で公告した14件を除くと、今後57件(電気25件、機械22件、建築3件、土木3件、防水3件、管1件)を入札案件として発注することになっている。

から第2四半期の間に発注する方針。4月1日公告分を除く発注件数は19件。

四ノ宮水再生センター(平塚市四ノ宮地内)も今後19件の発注が見込まれている。沈砂池機

械設備修理や水処理中央監視室等電源装置点検整備、高段沈砂池流入ゲート修理などが主な工

事。酒匂水(小田原)関連は汚濁可変周波数など6件の扇町水再生田原市扇受配電設備機械設備

登録基幹技能者の有効期限

一律9月末まで延長

国交省

国土交通省は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、登録基幹技能者の更新期限を延長することを5年ごとの更新に一律9月30日まで延長する。経営事項審査でも必要講習の開催が難しいため、3月6日〜9月30日までに有効期限30日に更新切れとなる登録内として扱い、雇用する

企業への切替。9日、講習の実門工事業当面の間自粛する。6日にも

コロナ
対応

会員企業に連絡